

## 本 会 掲 示 板

### 第67回編集委員会

2003年4月4日(金), 東大工学部で開催。  
Vol. 16, No. 2 の評価, Vol. 16, No. 3 以降の編集方針等について検討した。

### 第73回幹事会

2003年4月19日(土), 東大工学部で開催。  
次回評議員会に向けて, 審議事項の整理および進め方等を検討した。

### 第9回将来計画検討委員会

2003年4月19日(土), 東大工学部で開催。  
VUV/SX および KEK の現状報告を受け, 学会としての今後の進め方について審議した。

### 第58回評議員会

2003年4月19日(土), 東大工学部で開催。  
各幹事報告の他, 評議員選挙実施要項, 第8回学会奨励賞公募について, 投稿規程改定案, 学会活動総合検討委員会報告, 将来計画特別委員会報告, 学会ホームページの更新等について審議した。

### 日本放射光学会第16回総会議事録

日 時: 2003年1月9日(木) 17:00-18:30

場 所: イーグレひめじ あいめっせホール

議 事:

1. 桜井庶務幹事より, 出席者が79名, 有効委任状数が49通であり, 本総会は定款第4章第28条により成立する旨の報告があった。
2. 本総会の議長に並河一道(学芸大)会員を選出した。
3. 太田2002年度会長より挨拶があった。
4. 太田2002年度会長より第7回日本放射光学会奨励賞受賞者(以下の1名)について報告があった。  
■関山 明(大阪大学大学院基礎工学科物理系専攻)  
1970年1月23日生  
授賞理由: 軟X線高分解能光電子分光法による強相関系物質の電子状態の研究  
(高エネルギー・高分解能の共鳴光電子分光法によって, バルク敏感な電子状態の検出を世界で初めて可能にした。そして, これを用いて, 長年論争のあったCe化合物の物性に関する問題を解決したことが高く評価された。)
5. 木下2002年度庶務幹事より第16回年会・合同シンポの開催, Webでの学会発表申込受付開始, 会誌の発行, 極紫外・軟X線放射光源計画デザインレポートの出版, 評議員会, 学会・共催団体代表者会議, 将来計画検討特別委員会, 学会活動総合検討委員会, 編集委員会等の2002年度の本学会事業に関する報告, およびそれを遂行していただいた役員の方々

について報告があった。

6. 八木2002年度会計幹事より2002年度決算報告があり, これを承認した。
7. 松下2003年度会長より所信表明があった。
8. 桜井2003年度庶務幹事より, 評議員・および第57回評議員会にて承認された各幹事・各委員会委員など, 2003年度本学会組織に関する報告があった。
9. 桜井2003年度庶務幹事より, 2003年度事業計画として, 会誌の発行, JSPS アジア学術セミナーテキストの出版, 新会員名簿の発行, 第17回年会・合同シンポの開催, シンポジウムおよび講演会の開催, 第8回学会奨励賞公募, 将来計画検討特別委員会・学会活動総合検討委員会での検討事項等に関する説明があり, 組織活動の改革・活性化, ホームページを拡充・整備すると共に, 未入会の方々に入会を呼びかける作業に取り組みつつあること等の報告があった。
10. 柳下2003年度編集幹事より, 2003年度の編集委員会の構成および会誌編集方針に関する報告があった。  
とくに情報誌から学術誌への移行, 放射光利用技術, 光源加速器関連の記事を積極的に掲載していく等の基本方針について説明があり, 本年度からカラー化を検討する事になっている旨の報告があった。
11. 高田2003年度行事幹事より, 2003年度の行事委員会の構成および行事活動方針に関する報告があった。国際フォーラム, シンポジウム, 佐賀で開催を予定している講演会について説明があり, 第17回年会・合同シンポはつくばで開催されること等が報告された。
12. 木村2003年度渉外幹事より2003年度の活動方針として, ホームページの拡充・整備, とくに学会発表申込の継続と改良, 関連リンクの充実, ハード, ソフトの整備および内容更新の確立等について報告があった。
13. 百生2003年度会計幹事より2003年度予算案に関する報告があった。出席会員より, 「会誌印刷費が剰余金に食い込んでいる」、「行事活動予算は予備費であったのに本年度から変えたのか?」等の意見が出, 松下会長より, 「放射光をツールとして, 光源側とユーザーで放射光分野の発展を支えている。その双方が相互に影響を与え合い協力していく場としての学会活動がある。会員数などからみて, 今, 学会に問われているのはさらに充実した活動を展開することだ。」という応えがあった。また, 「法人化の話があったと思うか?」という意見があり, 八木前会計幹事より, 「法人化のメリットとデメリットを調べた結果, 評議員会では本学会の法人化は見送ることになった。」旨の説明があった。様々な意見が出たが, 本総会はこれを承認した。

### 第57回評議員会議事録

日 時: 2003年1月9日(木) 12:00~13:00

場 所: イーグレひめじ 会議室

出席者：雨宮慶幸，安藤正海，太田俊明（前会長），大野英雄，  
 籠島 靖，鎌田雅夫，菊田惺志，小杉信博，小林克己，  
 佐々木 聡，寿栄松宏仁，曾田一雄，高田昌樹（行事幹事），  
 高橋敏男，大門 寛，中川和道，並河一道，  
 早川慎二郎，水木純一郎，柳下 明（編集幹事），  
 渡辺 誠 各評議員  
 木下豊彦（前庶務幹事），八木直人（前会計幹事），  
 松下 正（会長），桜井健次（庶務幹事），木村真一（渉  
 外幹事），百生 敦（会計幹事），西野（事務局）

欠席者：朝倉清高，飯田厚夫，岩崎 博，坂井信彦，下村 理，  
 辛 埴，関 一彦，藤森 淳，若槻壮市

議 事：

（審議事項）

1. 議長に並河一道評議員を選出した。
2. 第56回評議員会議事録(案)を承認した。
3. 桜井庶務幹事より前回評議員会以降の入会申込者の一覧が提出され，正会員10名（うち学生6名）の入会を承認した。さらに退会届〔正会員12名（うち学生6名）〕，退会させられる者〔正会員6名〕，転居先不明〔賛助会員1社〕に関する報告があった。その結果，現在の会員数は正会員1,198名（うち学生108名），賛助会員57社（62口）となった。
4. 桜井庶務幹事より第16回総会議事について説明があり，これを承認した。

（報告事項）

1. 太田前会長より2002年度会長として挨拶があった。
2. 太田前会長より前回評議員会で承認された第7回学会奨励賞受賞者（関山 明氏（阪大））について，選考経緯，受賞理由などに関する報告があった。
3. 木下前庶務幹事より2002年度本学会事業に関する報告，および2002年度の事業を遂行した評議員会，各委員会等の構成について報告があった。また，将来計画特別委員会および学会活動総合検討特別委員会については，本来なら2002年度でその活動は終わるのだが，さらに十分な検討が必要であるため本年度に引き継がれたことが報告された。
4. 八木前会計幹事より2002年度決算報告があり，これを承認した。
5. 松下会長より2003年度会長として所信表明があった。
6. 桜井庶務幹事より2003年度本学会組織に関する説明があり，これを承認した。
7. 桜井庶務幹事より2003年度事業計画に関する説明があり，第17回年会・合同シンポは2004年1月に「つくば」で開催されることを確認し，これを承認した。
8. 柳下編集幹事より2003年度編集委員会構成および編集方針として，解説とトピックスのバランスを考慮しながら，原著論文の掲載も検討していく旨の提案があり，これを承認した。また，将来，編集委員長の任期を5-6年に延ばす旨の提案があった。
9. 高田行事幹事より2003年度行事委員会構成，および国際フォーラム，シンポジウムなど，活動方針に関する説明があった。また，佐賀県・佐賀大学と協力し，佐賀で放射光関連の講演会を開催することも検討中であることが報告され，本評議員会はこれを承認した。

10. 木村渉外幹事より2003年度活動方針として，前年度からの活動を引き継ぐと共に，渉外委員会を設置してホームページを充実させる，ハード・ソフトを整備する方向で検討している旨の説明があった。また，会員数拡大ための取り組みに関する報告があり，本評議員会はこれを承認した。
11. 百生会計幹事より2003年度予算案に関する説明があった。出席評議員より，会費収入よりも会誌出版費が多くて大丈夫なのか？，繰越金の基準は何か？（このままだと4年間でゼロになる），行事予算を200万円とした根拠は？ などの意見が出た。それを受けて高田行事幹事より，行事の具体的プランはこれから検討する。予算は準備金として捕らえ，赤字を出さないような企画を立案するつもりだという説明があった。本評議員会はこれを承認した。また他に出席評議員より，企画立案から開催に至るまでを任期中にクリアするのは大変なので，行事幹事の任期をもっと延ばすべきだという意見が出た。

（その他）

1. 松下会長より，現在非会員に入会を呼びかけるためのリストを作成中であることが報告され，周辺に非会員の方が居られたら，是非，入会を勧めて欲しい旨の要請があった。
2. 雨宮学会活動総合検討特別委員会委員長より，同委員会での議論の経緯に関する報告があり，現在，評議員会構成システムにおける多様性と連続性のバランスについて，データを基に見直す作業に取り組みつつある旨の説明があった。第2回委員会は本会議の後で開かれる。
3. 木下前庶務幹事より，本年度は新しい会員名簿が発行されるが，DM業者などに悪用されぬよう，古い名簿を処分する際には十分に注意をするよう，会員に呼びかけて欲しいという要請があった。
4. 次回評議員会は4月上旬頃に開催する方向で，庶務幹事より改めて連絡することとした。

#### 会員異動 (2003年1月9日)

《正会員》

竹谷 敏（産総研）  
 金子 房恵（神戸大 総合人間）（学生）  
 宮崎 拓也（鳥取大 院 工 蛋白質工）（学生）  
 野村 昌治（KEK 物構研）  
 北田 朋（神戸大 発達科学）（学生）  
 森田 耕平（広大院 理 光反応物性）（学生）  
 浦野 雄太（東大院 新領域）（学生）  
 阪井 寛志（東大 物性研 軌道放射物性）  
 小池祐一郎（北大 触媒化学研究センター朝倉研）（学生）  
 桜井 健次（物材機構 高輝度光解析 G） 以上10名

《正会員退会申出者》

桑原 幹典（北大 院 獣医学研 放射線）  
 遠藤 将一（阪大 極限科学研究センター）  
 松尾 欣枝（奈良女子大 院 人間文化研究科）  
 重川 秀実（筑波大 物理工）  
 小豆畑 智（東工大 総理工 材料物理 佐々木研）  
 五嶋慎一郎（東工大 総理工 材料物理 佐々木研）

伊藤 真吾 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 大口 裕之 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 栗原 清志 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 大木 栄幹 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 本家 尚志 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 三島 佳子 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 奥田 隆一 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 川野 誠 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 曾我 雅之 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 川野 誠 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 木村 香里 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 深川 光子 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 角 茂 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 小林 俊弘 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 大坪 正人 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 小林 篤 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 吉村 祥 (東大院 工 応用化学 尾嶋研) (学生)  
 有留 宏明 (阪大 極限科学研究センター) (物故) 以上23名

## 《正会員 退会させられる者》

浜 広幸 (東北大理 核理研)  
 大森 保 (琉球大理 化学)  
 松沢 孝男 (茨城高専)  
 寺田 幸博 (日立造船 技研 電子情報)  
 石川 康朗 (帝京大 医 附属 市原病院 心臓血管センター)  
 エクテサビ アリ (京大院 精密工学) 以上6名

## 会員異動 (2003年4月19日)

## 《正会員》

渡邊 信久 (北大 院 理)  
 田中 均 (高輝度センター)  
 井野 明洋 (広大 放射光)  
 遠山 尚秀 (千葉大院 自然) (学生)  
 名越 充 (姫工大) (学生)  
 荒井 輝子 (東理大理) (学生)  
 小栗 雅史 (東理大理) (学生)  
 広野 等子 (高輝度センター)  
 山根 宏之 (千葉大 物質工 上野研) (学生)  
 久保田正人 (産総研 科学技術振興事業団)  
 入澤 明典 (阪大 基礎工 物性物理 菅研)

松井 文彦 (奈良先端大)  
 福山 秀敏 (東大 物性研)  
 松田 和博 (京大院 材料工学 構造物性学) (学生)  
 高野 秀和 (高輝度センター 利用研究促進部門2)  
 松村 武 (東北大院 理 物理)  
 郭 其新 (佐賀大 理工)  
 木村 嘉孝  
 陰地 宏 (立命館大 SR センター)  
 浜田 洋司 (立命館大) (以上20名)

## 《正会員退会申出者》

河津 象司 (東芝 電力システム 原子力開発)  
 長谷川晋也 (アネルバ)  
 山本篤史郎 (筑波大 物質工)  
 板井 悠二 (筑波大 臨床医) (物故)  
 藤田 順治 (大同工大 電子情報)  
 清倉 孝規 (NTT 通信エネ研)  
 大原 宏樹 (東工大 総理工 佐々木研)  
 長谷川正樹 (日立 基礎研)  
 鴻池光一郎 (阪大院 基礎工 物理 物性物理 菅研) (学生)  
 宇田川 浩 (東工大 総理工 材料物理) (学生)  
 笹林 武久 (阪大 基礎工 物性物理 菅研) (学生)  
 園田 幸史 (立命館大 理工 量子発生科学) (学生)  
 宮地 英紀 (京大理 物理第一)  
 三宅 康之 (神戸大院 総合人間 人間環境) (学生)  
 合谷 太志 (広大理 物理科学 粒子線科学) (学生)  
 黒川三奈子 (東大 新領域 複雑理工 溝川研) (学生)  
 成田 悟 (神戸大院 総合人間 中川研) (学生)  
 丸子 良太 (弘前大理 物理 物性論 宮永研)  
 中埜 吉博 (名大 工 結晶材料工)  
 岡本 早智 (コベルコ科研)  
 新井 敏弘 (東北文化学園大 科学技術 応用情報工) (以上21名)

## 《賛助会員退会申出社》

塩野義製薬㈱

## 《購読会員入会申込社》

横河電機株式会社